「平成29年度青果物輸出特別支援事業」の実績報告（2019年1月）

【 タイ国出張 活動実績 】

1)出張者及び期間

	会社名	役職	氏名	期間
出張者	GLO-berryJapan㈱	代表取締役	伊東良久	1/14-22 （香港1/16-18）
		担当	Donchanok	
	㈲サンファーム	専務取締役	吉田　聡	1/16-21

2.持参　果実

GLO	イチゴ	20p	10kg	燦燦園品	天翠等
	りんご　各種	2箱	20kg	サンファーム	CTIFS等
サンファーム	りんご　各種	2箱	20kg	サンファーム	

植防検査後 =

3.日程表

日程	場所	活動・訪問先	伊東・Labana	吉田
14日(月)	須坂⇒長野⇒成田	東京⇒タイ/バンコク ANA NH805 成田　18:35 ⇒タイ/バンコク 23:55	○	
15日(火)	バンコク	天翠　CTIFS　NIC	○	
16日(水)	移動	バンコク⇒香港	○	
		盛岡⇒東京⇒バンコク		○
17日(木)		香港	○	
		KOYOMI 打合せ		○
18日(金)	移動	香港⇒バンコク　バンコク着後　CTIFS同行　新規CAFE	○	○
19日(土)	バンコク	TOYODA打合せ	○	○
20日　(日)		TOYODA 同行販売促進会	○	○
21日(月)		吉田さん　帰国 CTIFS　SGT 打合せ	○	○
22日(火)	帰国	ANA タイ/バンコク　10:15⇒　羽田　17:55	○	

店頭販売促進実施

CTIFSと同行　新規Cafeに

4. 訪問先・活動内容・今後の展開

①継続展開先

訪問先	活動内容	今後の展開
天翠	いちご　デザートとして提供 店頭での試験販売再度実施	店頭販売は完売 同業者へも同時展開
NIC	りんご・梨・いちご　拡販に向けて 納品済み　販売状況確認	魚介類メイン販売店舗　を開店 果実の扱いも実施 新規和食・流通への展開
CTIFS	りんご・いちご　拡販に向けて CAFE等同行販売 りんご　新規100kg受注 他社が他社販売した在庫りんご 約100kg 購入・・品質重視	いちごの拡販にむけて 品質キープの価格検討 飲食業（レストラン・Cafe)メイン 継続展開
KOYOMI	洋ナシ・りんご店頭促進会計画 いちご拡販	洋ナシ　輸入禁止により中止 昨年実績ある　いちご継続

②新規

TOYODA	セントラル・モール両グループに 日本果実販売中 より品質重視先への展開として 弊社と取り組む。 拡販として、セントラルGのトップフ にて販売支援実施する。	品質重視との割には価格重視に TOYODAとの継続は難しい。 （スーパーメインのため） 今回一度販売した　りんご3箱 を買戻し　CTIFSへ転売

③CTIFS同行先

新Cafe	米産りんご・韓国産いちご・梨使用 及び　店頭にて販売。 日本産りんご・梨へ転向決定	いちごも展開　継続中 りんご80kg 梨40kg　新手配
SGT	テレビ通販　再開にむけて ロジステック部門と共同提案	継続案件

CTIFS :　CTIFood Service
NIC　:　Nissei International Co.,Ltd.
SGT　:　Shop Global Thailand